



身体も心も温まる入浴剤特集



立春（2月4日）が過ぎ、暦の上ではそろそろ暖かくなってもいいはずですが、まだまだ寒い日が続きそうですね。シーズン真っ只中の受験生の方は、体調を崩さないようしっかりと健康管理をしましょう。そこで今回は、冷えた身体を温め、疲れた頭をリフレッシュできる、様々な入浴剤を紹介していきます。

（※下記リンク先は外部サイトを含みます。よろしければ、クリックしてお進みください。）

①温泉気分でリフレッシュ！

入浴剤と言えば、「～の湯のもと」といった温泉成分配合のものが主流です。

日本は温泉大国と言われるように、数多くの温泉地がありますが、そんな日本各地の

「温泉のもと」をお取り寄せできるサイトが『[温泉の素.com](#)』です。

その中から1つご紹介するのが、日本屈指の温泉地、群馬県草津の「[大東館](#)」。

古くから、源頼朝や徳川吉宗に愛されてきた名湯を自宅で味わってみてはいかがでしょうか。

②香りでリラックス！

女性を中心に、入浴剤選びのポイントを聞いてみると、第1位は「香り」になるそうです。

その「香り」の中でも、受験生にピッタリな、桜咲く「[サクラの香り](#)」をご紹介します。

120年の歴史をもつハーブブランド「[クナイブ](#)」が数量限定で発売しているバスソルト。

パッケージは、一言メッセージが書ける特別仕様で、プレゼントに最適です。

頑張っている受験生に一足早く、桜の甘い香りを届けてみてはいかがでしょうか。

③触感で楽しむ？

ここからはちょっと変わった入浴剤をご紹介します。

まずは、お風呂のお湯がゼリー状になってしまう、不思議な入浴剤。

「[エステゼリー フレグランス](#)」をお風呂に加えると、お湯が細かいゼリー状に変化します。

触感が楽しめる他に、保温効果も高いため、身体を温めるのには最適です。

TVで紹介されたこともあり、現在品薄状態ですので、見つけたらすぐにお買い上げください。

④食べ物に浸かる？

最後にご紹介するのは、「[チゲ鍋の湯](#)」です。

寒い冬にはやっぱり温かいお鍋、特にチゲ鍋の辛さでポカポカと温まりたい人も多いでしょう。

「じゃあ、いっそのことお鍋に入っちゃおう！」ということで誕生したのがこの商品。

ジョークグッズですが、チゲに含まれるトウガラシ成分が身体を温めるのはお墨付きです。

チゲ鍋に浸かっている内に、お腹が空いてきてしまうかも？



他にも気になる情報がいっぱい！ [Dr.関塾 佐須街道校](#)

